

と とうごう 議会だより



職人の技で「おいしくなれ！」

2018年 (平成30年) 第 129 号

11月1日 発行

	ページ
■小中学校エアコン設置へ始動	2
■平成29年度決算認定	3
■町政を問う（一般質問）	5
■町内産廃施設大規模火災	12
■活動レポート	13

【災害的】猛暑で悲鳴!!

小中学校エアコン設置へ始動

全議員、学校で暑さを体感 (東郷小学校へ緊急視察)



WBGT付温湿度計

8月21日午前10時、気温32℃。校長先生からの説明をつかがった後、各階の教室へ移動し暑さを体感。7月の猛暑からは落ち着いた盆明けではあるものの、教室の温度計は、いずれも31℃から33℃を指し、普通に暑い。

先生方は毎日、朝一番に打ち水、教室の窓を全開にし、扇風機を回す。

今年4月文科省が示した室温基準最高30℃から28℃への変更に虚しく思える今夏の猛暑でした。

(文教民生委員長 加藤達雄)

エアコン設計業務委託料 9月議会初日に上程・審査・可決

9月議会初日に、来年7月までに町内すべての小中学校普通教室へエアコンを設置するための設計業務委託料1045万8千円が補正予算案として上程された。

緊急案件として、初日に委員会審査を行い、本会議では全会一致で可決された。

次代を担う児童生徒の安全や健康を守るために本町あげでのエアコン設置が始動した。

WBGT（暑さ指数）とは、屋外活動の目安、熱中症予防の指標

屋外活動情報	WBGT温度
危険	31℃以上
嚴重警戒	28℃～31℃
警戒	25℃～28℃
注意	21℃～25℃
ほぼ安全	21℃以下

文教民生委員会での主な質疑

Q 猛暑という状況で、設置に向け追い風であるが、交付金等の財政事情は十分検討されたか。

A 現時点では、交付金の話はないが、その時の最優先対応として、期限までに事業の完遂を大前提で進める。

Q 全国各地でこの動きが予想される。本体とか、工事関係者の確保は大丈夫か。

A そのようなことにならないよう、初日議決をお願いした。スピード感を持ってベストの進め方やっていく。

Q 大きな費用が発生するが、他の学校環境整備面に影響しないか。

A 現在進行中のトイレの洋式化も並行して進めていく。

※ 委員会での答弁は、学校教育課長による。



平成
29年度

一般会計
特別会計

決算認定

8月28日（火）に開会した定例会では、29年度の一般会計および特別会計7議案が提出され、9月7日（金）、10日（月）両日に開かれた決算特別委員会で審査され、すべて認定されました。

平成29年度一般会計及び特別会計の決算概要

区 分	予算現額	歳 入		歳 出		歳入歳出 差引残額	
		金 額	収入率 (%)	金 額	執行率 (%)		
一般会計	124億4384万円	122億7616万円	98.7	119億2199万円	95.8	3億5417万円	
特別会計	国民健康保険	41億3232万円	41億3188万円	100.0	40億5684万円	98.2	7504万円
	国民健康保険 東郷診療所	1億3237万円	1億3069万円	98.7	1億1849万円	89.5	1220万円
	後期高齢者医療	4億9001万円	4億8723万円	99.4	4億8393万円	98.8	330万円
	介護保険	23億9639万円	23億6042万円	98.5	23億5455万円	98.3	587万円
	下水道事業	9億1024万円	9億1023万円	100.0	8億9282万円	98.1	1741万円
	旭ヶ丘団地 汚水処理事業	358万円	367万円	102.5	313万円	87.5	53万円
	小 計	80億6492万円	80億2412万円	99.5	79億977万円	98.1	1億1436万円
合 計	205億876万円	203億28万円	99.0	198億3175万円	96.7	4億6852万円	

※数値は端数処理をしているため、合計が一致しない場合もあります。

◆一般会計

（賛成多数で可決）

反対討論

不要不急な道の駅を建設するために多大な労力がさかれた。年度途中で決まった「老人憩いの家の廃止」では撤去費用も試算されず、いこまい館にシニアハウスをつくった方が合理的とは言えない。無計画な町政運営だった。

（門原武志 議員）

賛成討論

不納欠損額の減少は評価したい。役場電話のダイヤルイン化や婚姻時の記念広報誌など積極的施策も評価したい。道の駅事業での支出は、基本構想に示された町の未来に資すべく実効的効果への結びつきに期待する。

（水川淳 議員）

◆国民健康保険特別会計

（賛成多数で可決）

反対討論

課税方式の変更により増税になる世帯への対応がされなかった。町も国民健康保険税が高いという認識を示しているのに、引き下げる姿勢が見られなかった。

（門原武志 議員）

◆後期高齢者医療特別会計

(賛成多数で可決)

反対討論

保険料の特例軽減が廃止され低所得者の負担が増えた。消費税が上がリ、年金は減らされ、高齢者の生活は大変。医療費がかかる高齢者だけを切り離し、医療費の増加をそのまま保険料に反映させる制度には無理がある。

(門原武志 議員)

◆介護保険特別会計

(賛成多数で可決)

反対討論

総合事業では、従来のサービスの利用が多く、緩和型への移行は進んでいない。一方、緩和型サービスの担い手の確保は見通せていないが、今後も従来型のサービスを続けていくという方針も示されていない。

(門原武志 議員)

請願

◆老朽原発の廃炉に関する意見書の提出を求める請願

(賛成少数で不採択)

賛成討論

電力は足りている。原子力発電の使用済み燃料の処分方法が決まっていない。福島第一原発事故の避難者はまだ避難生活を強いられている。エネルギー確保の観点、技術的な観点、人道的な観点から原発は止めるべきだ。

(門原武志 議員)

規制基準のクリアと安全を保障した訳ではない。老朽原発を含めた再稼働は、福島原発事故の犠牲を以てして知らしめられた被害の絶望的甚大さと危険性を学ぶ事無く、未だ解決されない多くの問題を先送りした悪い施策。

(國府田さとみ 議員)

原発は、40年ルールで可動可能。さらに安全なら20年継続して再利用と示しているが、現在、事故後の原発は何も解決していない。原発はすべて廃炉。特に老朽化した原発を再利用することは危険性が高い。原発の経済

性と命を比べることはできない。

(いづいゆみ 議員)

反対討論

日本はエネルギー資源に乏しく、経済活動に大きな影響を及ぼすエネルギー政策には適切なバランスが求められる。国は関係機関と調整をしながらエネルギー政策を進めており、その政策転換を強いることには不同意。

(水川淳 議員)

◆定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願

(全員賛成で採択)

※この請願では、意見書の提出を求められているため、委員会提案にて意見書案が提出され、全員賛成で可決されました。



議案審議の結果一覧

9月定例会

※今号から可否が割れた議案のみ掲載させていただきます。(記載のない議案は全員賛成)

議案名	会派	新東会															
		石橋直季	加藤達雄	加藤宏明	水川淳	近藤治江	星野靖江	若松孝行	加藤啓二	國府田さとみ	若園ひでこ	門原武志	箕浦克巴	新家光江	西尾隆男	いしいゆみ	
平成29年度東郷町一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×
平成29年度東郷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○
平成29年度東郷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	-	○	○	×	
平成29年度東郷町介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	-	○	○	×	
【請願】老朽原発の廃炉に関する意見書の提出を求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	欠	×	×	○	×	○	-	×	×	○	

※「とうごう創政会」は、8月15日に設立の届がありました。

一般質問

町政を問う

- ①新家 光江
 - ・防災対策
 - ・町長の考えられる"タウンミーティング"
- ②若松 孝行
 - ・たび重なるシステム設定確認作業のミス
 - ・新元号への切り替えによる本町への影響と対策
 - ・町民レガッタの開催日
 - ・道の駅のタウンミーティング開催
- ③門原 武志
 - ・防災
 - ・学校のプール
 - ・集合住宅の耐震化・バリアフリー化・老朽化対策
- ④近藤 鑛治
 - ・愛知池周辺の産廃・資材置場等の取組み
 - ・地産地消による農業の活性化
 - ・地籍調査の取組み
- ⑤いしいゆみ
 - ・日東衛生組合の解散
 - ・子どもの環境
 - ・情報の質
 - ・これからのイーストプラザいこまい館
 - ・自治基本条例の今後
- ⑥加藤 達雄
 - ・愛知池東側産廃処理施設火災
 - ・地域共生社会
- ⑦加藤 宏明
 - ・本町の稼ぎ出す力（税収）と財務内容
 - ・セントラル開発に伴う税収増加
 - ・次なる税収増施策プロジェクトは
 - ・第5次総合計画の進捗状況
- ⑧加藤 啓二
 - ・災害に強いまちづくり
 - ・本町の環境保全対策
 - ・東郷町公共施設等総合管理計画
- ⑨石橋 直季
 - ・道の駅
 - ・学校給食
- ⑩水川 淳
 - ・全国高等学校総合体育大会ボート競技大会の将来への活かし方
 - ・評価が高まる本町のシティープロモーションの今後
 - ・道の駅見直しに関連する町のこれからの活性化策
 - ・教育環境の整備のロードマップ
- ⑪若園ひでこ
 - ・東郷町における国旗掲揚
 - ・町長のスタンス
 - ・巡回バスの乗車賃
- ⑫國府田さとみ
 - ・夏の高温時における学校環境の整備と健康被害の防止対策
 - ・公園の活用
 - ・小中学生の荷物の重量化と健康への影響
 - ・まちづくりにおける行政と住民との協働

今回は、12人の議員が質問に立ちました。

8月に発生した産廃施設の火災など、時宜を得た質問が並びました。



Q：地域で行っている防災訓練の内容は
A：避難訓練、消防訓練、炊き出し訓練など

新家 光江 議員

【問】ハザードマップの精度はどうか。

【総務部長】平成12年の東海豪雨、平成24年8月のゲリラ豪雨の際に被害を受けた箇所の情報に加えて、各地区が把握する過去の被害箇所も記載してある。前回更新から4年経過しており更新の予定。更に見易い防災マップの作成を目指したい。

【問】今後の防災、減災の町の取り組みは。

【総務部長】地域防災計画に基づき取り組んでいく。また業務継続計画に基づき定期的に図上訓練なども実施する予定。公助としては防災研修や防災講演会などの開催や減災への周知など引き続き行って

ら。

町長の考えるタウンミーティングについて

【問】今年度の予定は。

【企画部長】10月末から11月にかけて、各小学校の体育館で予定。

【問】今後も継続するか。

【町長】継続していきたい。最低でも年に一度は全地区を回りたい。

【問】手法は。

【町長】テーマに沿って、各地域で意見交換していききたい。



本町と近隣市の防災マップ

Q：「道の駅」タウンミーティング開催日はいつ
A：10月末から11月にかけての土日の昼間の予定

若松 孝行 議員



【問】「道の駅」タウンミーティングの開催日と実施方法は。

【町長】10月末から11月にかけて開催する予定。多くの参加者に対応できるように、全小学校の体育館を利用して、土日の昼間に行う予定で調整中。どこの地域の人がどこの小学校に来ていただいても対応できるようにする予定で、町民以外の方に来ていただいても問題ない。

【問】タウンミーティングの進行予定はどのようか。

【町長】初めに「道の駅」建設の経緯について担当職員が丁寧に説明をし、その後町民の方の意見を聞くという流れ

を予定している。

【問】タウンミーティング開催の前に「道の駅」の情報開示を行うと聞いていたが、どのような予定か。

【町長】情報の開示については、HP等で広く伝える予定で、内容については、事業を打ち出した背景と経緯、その他「道の駅」の導入施設、規模、配置計画、概算事業費等についての概要をお知らせする予定。



タウンミーティング開催予定の小学校体育館

**Q：「想定外」は許されない。万全の備えを
A：町民の財産生命を守るのは行政の重要な役割**



門原 武志 議員

【問】耐震化などの対処がされていないため池だけハザードマップが町ホームページで公開されている。全て公開すべきでは。
【経済建設部長】所有者と協議して進める。
【問】愛知池は安全という理由で水資源機構はため池ハザードマップを作らないというが、作るよう働きかけを。
【町長】お願いしたい。
【問】町立図書館の書棚の転倒防止を。
【教育部長】今年度中に全ての書棚を固定する。
【問】役場など公共施設の窓ガラス飛散防止を。
【総務部長】いこまい館の一部、学校・保育園・児童館の避難経路は対応済みだが、それ以外



町立図書館の書棚

は未実施。老朽化対応と合わせ検討する。
【問】学校渡り廊下の耐震化は、国が責任を持って支援するよう求めるべきだ。
【教育部長】そう考える。
【問】老朽化への対応を。
【教育部長】兵庫小を除き老朽化が進んでいるが、利用期間が短いため大規模修繕の優先順位が低い。必要に応じた点検し対応する。

学校フルの老朽化

**Q：鎮火まで65時間37分産廃業者火災の対応策は
A：法令順守・管理体制の強化による再発防止**



近藤 鑛治 議員

【問】今回の火災から愛知池周辺を含め、産廃・資材置場等の安全面・環境面について今後の体制づくりを伺う。
【生活部長】1ヶ月に一度の管理体制とする。今後は、資材置場の造成等を監視し、パトロール体制を検討する。東郷町開発行為及び土地利用の調整に関する条例に係わる案件の指導等に係る課が一体となり行っていく。愛知県にもより一層の監視体制の強化をお願いする。事業者は土地を貸している土地所有者にも、事業者の事業活動が適正に行われているか注意して頂くための啓発を検討する。



8月7日発生した産廃業者の火災（愛知池堤防から15時17分撮影）

【問】地産地消の取組みは、担い手及び新規就農者育成の考えは。
【経済建設部長】農学校の講座内容の見直しや近隣との連携など、新たな方策を検討する。
【問】特産品開発は。
【経済建設部長】商工会主体で進めている。町は、町内の農業生産者や企業とのマッチング等を進める必要があると考え関係機関と様々な角度から見直しも視野に入れ進めて行く。



Q：町長の情報発信がみえてこない
A：フェイスブックやSNS等で発信したい

いしい ゆみ 議員

これからのイーストプラザいこまい館は

【問】折角、隣の豊明市には、藤田保健衛生大学や病院がある。イーストプラザいこまい館を活用して学生達の若い柔軟な発想や発見、知恵をいこまい館、地域、町民とつながった新しい可能性について研究してはどうか。この施設が医療や様々な受け皿として広域で付加価値や収入につながるのではないか。

【健康部長】いこまい館は町民交流拠点施設条例があり、町民の自主的な活動や交流の場である。この施設の高付加価値や収入に繋がることは研究していきたい。

自治基本条例の今後

【問】近隣市町では10年前から職員にファシリテーション技術を導入し、まちづくりに大きな成果を生んでいる。町民や職員、議員の意見を聞くだけでなくお互いの良い発見やさらなる質を高める技術であるが、町の考えは。

【企画部長】町民への行政サービスを高める重要な技術。今後職員研修の中で取り入れたいので研究したい。



町民といこまい館

Q：産廃施設の火災再発防止の具体策は
A：巡視の強化と、県と連携を一層密に対応図る

加藤 達雄 議員

【問】当地で操業7年になるが、過去に行政処分等は無かったのか。

【生活部長】監督権者の県によれば、昨年届出と保管量条件差異の指導が1件あった。

【問】大量の堆積ゴミは、保管規制値オーバーではなかったのか。

【生活部長】同施設の保管規制値は処理前の状態で3800㎡。焼失物が、処理前の物か後か不明で、判定できない。

【問】火災・消火活動による隣接地への影響・環境被害は無かったか。

【生活部長】隣接の養鶏場、篠木池、前川及び、愛知池への諸影響や水質・大気等、全て異常は無かったと、各関係機関から報告を受けて

いる。

【問】住人から再発防止の要望を強く求められたが当然である。今後の具体的対策は。

【生活部長】町として適正管理の啓発と、巡回体制を強化し、監督権者の県と連携を一層密に対応を図っていく。

※この他に、「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現について、現取り組み状況を質した。



一年前、ゴミ山は無かった。その後の管理が問われる。

Q：セントラル地区住民が年収1,000万円なら税収は
A：一人当たり35万円、800世帯で2億8千万円



加藤 宏明 議員

【問】開発後のセントラル地区の固定資産税は2億4千万円の増加。住民税はいくらに
【総務部長】年収1千万なら所得割額と均等割額で一人35万円。
【問】うらぽーとを年商350億円と予想した場合、地方消費税交付金の増加はいくらか。
【総務部長】県から就業者数で按分され交付されるので、従業員数が大きく影響する。

【問】自治体別年収ランキング（一人当たりの年収）が発表され本町は西日本の23位の367万円、長久手市は3位427万円、みよし市は4位424万円、日進市は6位417万円。本町は悪くないが、本町が長久手市の年収になった場合の税収増は。
【総務部長】2394千円が2874千円となり48万円の増加となる。税率6%をかけると2万8800円。30年度の給与所得者は1万6433人にて、町民税は約4億7千万円の増加。
【問】次なる「稼ぎ出す力（税収増加）」の仕掛けは。
【総務部長】セントラル開発を着実に進めることが重要と考える。

順位	市町村	一人当たり年収
1	芦屋市	610.8万円
2	西宮市	429.6万円
3	長久手市	427.2万円
4	みよし市	424.3万円
6	日進市	417.1万円
23	東郷町	367.6万円
27	神戸市	362.6万円
46	豊明市	345.4万円

（週刊朝日 2018年7月6日号）

西日本 年収上位ランキング

一般質問

Q：新防災支援システムを導入する予定は
A：早急に整備したい「災害に強いまちづくり」



加藤 啓二 議員

【問】県は、初めて市町村が担っている災害時の住民避難の判断や、災害情報の発信などを円滑化する新たな防災支援システムを6月1日から運用を始めた。新防災支援システムについて伺う。
【総務部長】県の新防災支援システムは、市町村の災害対応業務の効率化や避難勧告等の迅速な意思決定を支援するためのシステム。本町も気象情報や被害状況が把握しやすくなり、住民への避難情報を出すタイミングの判断がしやすくなる有効なシステムと考えている。

【問】新防災支援システム導入の予定はあるか。
【総務部長】導入の必要性を感じており、早急に整備したい。
【問】高齢者や一人住まいの方へ災害時の伝達手段について伺う。
【総務部長】現在、高齢者や一人住まいの方に特化した災害時の伝達手段は特にないが、現行の防災行政無線による周知のほか、スマートフォン、テレビ、ラジオ等でも情報が提供されるので、これらの周知に努めている。

- 一元管理による災害情報の収集難れ・抜けの防止
- 住民への避難情報等の一括配信による業務の迅速化



愛知県の新防災支援システム

- ◆ 業務量が膨大
- ◆ 担当者が少数
- ◆ 経験の不足
- ◆ 充実した業務支援
- ◆ 報告業務の負担軽減
- ◆ 簡便なシステム操作
- ◆ 迅速的確な住民対応



Q：なぜ牛乳をなくすのか

A：入手しやすく安価で、家庭でも簡単に飲める

石橋 直季 議員

【問】牛乳は約50円と給食費に占めるウエイトが大きいと述べられた。

【教育部長】スーパー等で1ℓ150円前後で購入できる牛乳の1/2の量に50円をかけるよりも、おかずを充実してやりたい。

【問】牛乳の習慣化という食育を各家庭に戻すのは、家庭間の栄養格差を広げる発想。給食において牛乳は、カルシウムでは約65%、他様々な栄養素で重要な役割を担っており、むしろ低コスト。牛乳をなくして考えられるメニューは。

【教育部長】様々な研究をしていきたい。

【問】日本栄養士会の「総合的な観点から牛

乳をなくすことは子ども達のカルシウム不足を招く」に対する見解は。

【教育部長】家庭で容易に飲むことができる牛乳より、手間暇かけたおかずの充実にコストをかけてやりたい。

道の駅について

【問】町長はどのような姿勢でタウンミーティングに参加されるか。

【町長】先の議会で答弁した通りのスタンス。

(6月定例会答弁)道の駅に舵を切る可能性は極めて低い



牛乳をなくす納得できる理由はない

Q：酷暑だった高校総体、対策は

A：ミスト扇風機や打ち水などの対応を追加した

水川 淳 議員

【問】関係機関との連携強化はできたか。

【教育部長】町内外の多くの関係機関と今まで以上に連携強化できた。

評価が高い「YouTubeチャンネル」の今後

【問】今後の展開は。

【企画部長】重要なツールと考え、引き続き制作に取り組んでいく。

道の駅で得られる効果の代替策は

【問】検討書に町民アンケート結果や課題解消の効果が示されている。どんな事業で代替をはかるのか。

【町長】真摯に研究を進め、解決できるよう考えている。

【問】時間の逸失だ。

【町長】逸失とは考えていない。

【問】代替事業の総額が40億円を超えることはないか。

【町長】40億円は選挙時に試算した金額で施策の上限や下限とは考えていない。

教育環境整備

【問】エアコン整備による影響は。

【教育部長】長寿命計画に影響しないよう対応する。



わが町のインターハイ！
(開会式の様子)

Q：役場庁舎では国旗掲揚をしているのか
A：開庁日、国民の祝日に掲揚している



若園ひでこ 議員

【問】 巾旗の掲揚はしているか。
【総務部長】 半旗を掲揚している。
【問】 終戦記念日に国旗掲揚をしているのか。
【総務部長】 基本的に半旗を掲揚している。
【問】 役場庁舎以外の公共施設での国旗掲揚はどのような現状か。
【教育部長】 町民会館、総合体育館では、基本的には開館日に掲揚しており、夜間、雨天時以外には掲揚している。元旦は休館日なので、掲揚していない。愛知池運動公園、愛知池漕艇場においては、主催者や利用者の判断で掲揚を決めている。



役場庁舎の国旗掲揚

【教育部長】 入学式、卒業式、体育大会、元旦。その他、文部科学省指しの日。小学校では、登校する授業日にも掲揚している。
【問】 保育園での国旗掲揚の現状は。
【福祉部長】 入園式、卒園式、運動会で掲揚している。
【問】 中学校では、登校する授業日に国旗を掲揚しないのか。
【教育部長】 学校による判断に応じている。

Q：置き勉等、小中学生の荷物軽減化への対応は
A：できる事から検討していきたい



國府田さとみ 議員

【問】 子どもの体重を考慮した適正な荷物重量への考えは。
【教育部長】 重量化と健康への影響は認識している。適正重量においては今後、研究したい。
公園の活用について
【問】 公園の定期利用者との連携、情報収集等、整備やメンテナンスに活かす仕組みはあるか。
【経済建設部長】 公園愛護会や老人クラブからの聞き取り、巡回等で必要な対応を図り利便性の向上に努める。



30年度に採択されたまちづくり提案事業「子どもの健全育成のための親支援」

住民とのまちづくり協働について
【問】 町民活動の活性化と団体の育成をどのように図っていくか。
【生活部長】 行政からの有益な情報提供、経済的支援、団体同士の情報交換の場の設定など様々な支援を行う。「まちづくり提案事業」や「まちの出前講座」、町民活動センターの積極的PRを行う。

町内の産廃処理施設で 大規模火災発生！

8月7日午後、諸輪地区にある産業廃棄物処理施設から大きな黒煙が上がりました。長時間燃え続け、10日の朝、ようやく鎮火しました。

9月議会でも、3人の議員が一般質問で取り上げ、緊急質問も行われました。



炎と煙をあげて燃え続ける現場



◇愛知池周辺の環境整備に関する今までの一般質問で得られた主な答弁

↓地元住民の私有地であるため行政はむやみには立ち入れない。悪臭・振動・騒音に関しては環境問題として町も対応できるが、その他は原則として県（廃棄物対策課）に責任・権限があり、町は県に連絡し対応を依頼している。

※9月議会の一般質問の詳細は5ページ以降をご覧ください。

◇9月議会で水川淳議員が行った緊急質問

【問】9月5日早朝に、先日の火災現場で白煙のようなものが目撃された情報があるが対応は。

【生活部長】情報を受け現場に向かった。本件に関し、町としてできる最善の対応策を今後も続ける。

※緊急質問とは。

天災や不時の大事故など重大事態が生じた時、議会の同意を得て行うことができる質問。

総務経済委員会 閉会中継続調査事件に！

本件に関しては総務経済常任委員会の所管事項であるため、議会閉会中も、調査研究を進めていくこととしました。

愛知池周辺の環境保全については、県との連携が求められますが、まちの大切な宝物である愛知池の素晴らしい周辺環境が損なわれないよう、議会も取り組んでまいります。



風光明媚なわがまちの宝、愛知池

活動レポート

委員会の視察研修など議会の各種活動をご報告します。

文教民生委員会

「健康づくり」「食育推進」の先進地、愛西市、「認知症自立支援サポート」「中学校部活動指導員の配置促進事業」に取り組む弥富市を訪れました。



地元野菜での新メニュー作りや、高校3年生男子を対象にした料理教室を実施する愛西市。



「認知症初期集中支援センター」を海南病院に集約する弥富市。部活指導員の配置も教員の負担軽減に効果あり。

議会運営委員会

県内の先進的議会運営を岩倉市・丹羽郡扶桑町に学ぶことができました。



「岩倉市議会サポーター制度」のある岩倉市議会。



会派選出と常任委員長で議会運営委員会が構成される扶桑町議会の本会議場にて。

全国市町村交流レガッタ大津大会



大健闘の東郷町クルー

今年の全国市町村交流レガッタは、滋賀県大津市で9月15・16日の両日で開催されました。「議会シニアの部」出場の我が議会クルーはさておき、8月の町民レガッタで優勝し出場権を得た6クルーが大健闘です。4部門で入賞、成年女子では、「しま〜ズ」が準優勝、壮年男子の部では、「あるちゅうボート連盟A」が優勝の快挙を遂げました。決勝レースは手に汗を握る大熱戦で、歓喜と悔しさの涙、美しく素晴らしい光景でした。今夏、高校総体ボート競技が愛知池で開催され、町内のボート競技への機運が高まる中の快挙。来年はさらに期待が高まります。

7/27 議会全員協議会室

7月27日（金）、議会全員協議会室にて各地区区長、自治会長、駐在員の皆さまと意見交換をさせていただきました。町政全般から、各地区の現状、お悩みなど、多くのご意見、ご要望をいただくことができ、貴重な時間となりました。

区長・自治会長・駐在員との
意見交換会

主なご意見

- 小中学校のエアコンは、どこか予算を削ってでも1年で設置をしてほしい。
- セントラル開発の後のことを考えておかないと危うい。まちが収入を得る方法を考えるべき。



議会報告会・意見交換会

9/9 いこまい館多目的室A

9月9日（日）、いこまい館にて10回目となる議会報告会・意見交換会を開催しました。3月議会と6月議会の報告、議会基本条例作成の進捗状況について報告させていただきました。また、道の駅事業見直し、小中学校エアコン設置の進捗状況についても説明させていただきました。

意見交換会では、参加された皆さまから多くのご意見をいただきました。

主なご意見

- 議会基本条例について、10月から11月にパブリックコメント、12月議決という予定は早すぎるのでは。パブリックコメント以外で意見を聞く機会は。
→11月17日（土）町民会館にて、議会基本条例を中心とした議会報告会・意見交換会を開催させていただきます。ぜひご参加いただき、ご意見をお聞かせください。

皆さまからいただいた貴重なご意見は、大いに、議会運営の参考とさせていただきます。



東郷町議会基本条例制定に向けて

議会基本条例 を作ります

「東郷町自治基本条例」が制定されて5年が経とうとしています。この条例は東郷町のまちづくりで最も重視すべき条例とされ、町民が主役のまちづくりを進めることや、議会もこの条例を尊重しなければならないことが決められています。

全国で「議会基本条例」の制定が進んでいる中、東郷町議会も東郷町自治基本条例第8条で定められた「議会の責務」（適正な町政運営を確保する責務、全ての町民に配慮した議会運営をする責務、町民の想いを町政に反映させる責務）を果たすための議会基本条例の制定を検討してきました。

多様な民意を背景に選ばれた議員たちで構成される議会で、的確な議論がなされるためには、「町民に開かれた議会」であることが重要です。東郷町議会はこれまでに、議論を分かりやすくするための「一問一答方式」による質問、議会の様子をまとめてお知らせする「議会だより」の発行、さらにインターネットを使った会議録の公開や一般質問などの動画配信など、「開かれた議会」を実現するための取り組みを進めてきました。

「議会だより」の発行もインターネットでの会議録の公開も、法令で義務付けられていません。選挙で議員が変わっても、これまでの取り組みを継続させるための根拠として議会基本条例が必要です。これから目指す議会の姿を示すためにも議会基本条例が必要です。

9月に開かれた議会活性化特別委員会で、およそ2年の議論を経て議会基本条例の素案が決まりました。

なぜ条例が 必要なのか？

みなさんの ご意見を反映 した条例に！

議会では、住民のみなさまのご意見が反映された議会基本条例を作るために10月29日から11月19日までの間に住民からの意見募集を行います。また11月17日には議会基本条例案の説明会を行います。その後、みなさまからのご意見を取り入れた条例案を決定する予定です。

意見募集と説明会のために、議会基本条例の素案と解説を町のホームページに掲載します。

みなさまのご協力をお願いします。

NEW

日時：平成30年11月17日（土）
19：00～20：30
（受付：18：30～）
場所：町民会館 2階 大会議室

<内容>

- 19：00～
東郷町議会基本条例（案）についてご説明
- 19：30ごろ～
東郷町議会基本条例（案）について
参加者の皆さまと意見交換会

<参加方法>

当日直接会場へお越しください。



第11回議会報告会・意見交換会
議会基本条例へご意見を！

問い合わせ先：東郷町議会事務局 ☎0561-56-0754
（担当：広報広聴委員会）

議長室から

副議長 若園 ひでこ

昨年度より2年間の役職の任期を頂き、残すところ約半年となりました。残りの期間も、議長のサポートと共により良い議会改革に努めて参りたいと思っています。



正副議長室からは、セントラル開発一帯を眺めることができます。最近の目を見張る進捗状況に東郷町の活気ある未来が現実味をおび、胸に高まりを感じる毎日です。町民みなさんのお子さんやお孫さんが「やっぱり、東郷町に住みたい!」と住み続ける町づくりに励んでまいります。

ネットで議会

QRコードリーダーで読み取ってご覧ください



議会ウェブページ



録画映像配信

表紙の写真

「まちではたらくひと」

今回の「まちではたらくひと」は、北山台地区で手作りパン屋さんを営む服部さんです。名古屋市内でパン屋さんを開業し、5年前に現在の北山台へ移転されたとのこと。昔からのお仲間2名と一緒に店を切り盛りされているそうです。

5歳のお子さんは、町内に住む服部さんのお父様の熱心なサポートのおかげですくすくと成長。

これからもおいしいパンを提供いただきたいと思いますね。



まちではたらくひと、大募集中!

東郷町議会 議会事務局 ☎ 0561-56-0754

平成30年12月定例会の日程

11月30日(金)	開会(議案上程)
12月6日(木)	一般質問
7日(金)	一般質問
10日(月)	一般質問・議案質疑
12日(水)	総務経済委員会
13日(木)	文教民生委員会
20日(木)	閉会(討論・採決)

編集後記

「議会からの情報が少ない!」議会が何をやっているかわからん!」のお叱りの声をいただきます。この声はまさに広報広聴委員会に向けられる声であり、委員一同この課題に懸命にあたっております。

議会だよりにたくさん情報を盛り込もうとすれば文字サイズが小さく読みにくくなり、予算の都合で増ページも難しく、ネット活用は「使えない人?」「メンテナンスは誰が?」など内外からのご指摘の声。

しかし、委員長50歳、副委員長33歳と若いコンビが委員会を担う利点のあるうちに、多少のお叱りを覚悟しながらも広報広聴の理想に向かい積極的にチャレンジを続けてまいります。

広報広聴委員長 水川 淳

広報広聴委員会

委員長

水川 淳
石橋 直季
新家 光江
加藤 達雄
加藤 宏明
若園 啓二
箕浦 克巳

副委員長
水川 淳
石橋 直季
新家 光江
加藤 達雄
加藤 宏明
若園 啓二
箕浦 克巳